

～いっしょに考えようハンセン病問題～

# 令和3（2021）年度 ハンセン病回復者等 支援者養成講座

1日目  
会議室301

2日目  
会議室403

3日目  
会議室503

11/10  
水

11/16  
火

11/24  
水

14:00～16:30

大阪府社会福社会館

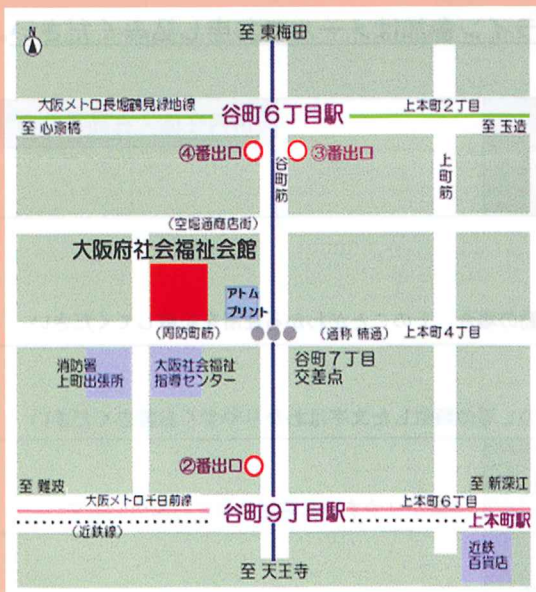
【定員】 40人（会場参加者）

会場参加の方は、定員になり次第締め切ります  
オンライン参加者には定員はありません  
受講決定はメールでお知らせいたします

【受講料】

大阪市主催のため  
大阪市内在住・在勤の方：無料  
それ以外の方（3回で）1,000円

※受講料の振込先に関しましては、  
お申込の際にご案内させていただきます。



新型コロナウイルス感染症対策について

- ・三密にならないよう大会議室で行います
- ・マスク着用、手指消毒、検温などの基本的対策を講じます
- ・状況によりオンライン開催のみになる場合がございます

主催：大阪市、社会福祉法人 恩賜財団 大阪府済生会ハンセン病回復者支援センター  
協力：国立療養所邑久光明園・邑久光明園入所者自治会  
ハンセン病関西退所者原告団いちょうの会



# 令和 3(2021)年度 ハンセン病回復者等支援者養成講座プログラム

明治 40(1907)年から平成 8(1996)年まで続いた国のハンセン病隔離政策は、甚大な人生被害・人権侵害をもたらしました。今なお多くの入所者がハンセン病療養所に暮らさざるを得ない状況をつくっています。また、大阪にもハンセン病回復者とその家族は暮らしています。多くの市民のみなさんにハンセン病回復者等支援者養成講座にご参加いただき、ハンセン病問題を考え、解決に向け共に取り組んでいきたいと思ひます。

日時	時間	講師等	内容
11月10日 (水) 14:00 ~ 16:30 301号室	14:00~	事務局/大阪市	●開講式、あいさつ、支援者養成講座趣旨説明
	14:10~	黒坂愛衣さん 東北学院大学 共生社会経済学科准教授	●ライフストーリーから学んだハンセン病問題
	15:10~	黄光男さん ハンセン病家族訴訟 原告団 副団長	●家族が受けた被害 - 私たちの思いは届いたのか - 講義の後、質疑応答・感想をお聞きします
11月16日 (火) 14:00 ~ 16:30 403号室	14:00~	和泉眞藏さん アイランガ大学熱帯病研究所 ハンセン病研究室	●今、ハンセン病問題を学ぶ意義 新型コロナウイルス感染症、ハンセン病と「啓発活動」
	15:00~	宮良正吉さん 本山美恵子さん(仮名) いちょうの会	●私たちの軌跡・回復者が地域で暮らすこと 講義の後、質疑応答・感想をお聞きします
11月24日 (水) 14:00 ~ 16:30 503号室	14:00~	坂手悦子さん 国立療養所邑光明園 医療ソーシャルワーカー	●ハンセン病療養所の現状
		入所者 Aさん	入所者の体験談・インタビュー
	15:30~	入所者 Bさん	入所者の体験談・インタビュー 講義の後、質疑応答・感想をお聞きします
		太田由加利さん 国立療養所邑久光明園学芸員	●療養所フィールドワーク DVD
		虹の会おおさか (ハンセン病回復者サポーターズ)	●活動紹介

## ハンセン病回復者等支援者養成講座申込書

必要事項を記入の上、表面の住所に郵送・FAX・またはメールで。オンライン参加はメールでお申し込みください。

FAX : 06-7506-9425 E-mail : hansensoudan@osaka-saiseikai.jp

フリガナ		勤務先				市内在住・在勤者は○
お名前						
連絡先 (住所)	〒					
※市内在住・在勤の場合、そのことがわかる住所を記載してください						
メール	※ハイフン( - )とアンダーバー( _ )、1と小文字のl等の類似した文字はわかりやすくお書きください					
参加 希望 日に ○		11月10日(水)	11月16日(火)	11月24日(水)	TEL	※繋がりにくいお電話番号をお願いします
	会場				FAX	
	オンライン					

※お申し込みいただいた個人情報につきましては、本講座以外の目的には使用しません。

お申込み・お問い合わせ先

ハンセン病回復者支援センター (西川・井ノ山・兼田・加藤)

大阪府中央区谷町7丁目4-15 大阪府社会福祉会館3階 Tel : 06-7506-9424

締切 : 11月8日